



柴田校長学校訪問報告 上海市工商外国語学校 その2

2. 今後の交流について
 (2) 2013年度の交流について
 7月に当学校主催のサマーキャンプがあり、1校4~5名参加出来る。サマーキャンプにはドイツ、スペイン、スイス、ロシア、タイ、韓国等の姉妹校から多くの外国の生徒が集まり、1週間程度中国文化を学ぶとともに交流を図る。サマーキャンプには招待を2名受けている。*(6月上旬まで参加者募集中、詳細は教頭まで)滞在費は上海市商工学校が負担してくれる(一部屋4名の学生寮に外国人2名、中国人2名滞在して交流する)。この時引率教諭も同行して日本語教諭との交流が可能である(引率教諭は直ぐ近くのホテルに滞在)。
 ・9月に先方の生徒が日本を訪問するので本校を訪ねる機会があるかもしれない。(今年度ホームステイ等は難しいので学校見学と交流だけの予定)。



韓国・忠南高校訪問 とホームステイ

現在、参加生徒募集中
 8月8日(木)から11日(日)まで3泊4日の日程で、韓国・姉妹校の忠南高校訪問とホームステイする計画が決定し、参加生徒を募集しています。男子生徒10名という条件がありますが、韓国の日本語や日本文化に興味のある高校生との交流です!希望生徒は担任か英語科高橋先生まで申し出てください。

5月15日(水)午後、地震を発生後の津波・火災を想定した防災訓練を行った。訓練後の市川消防署渡辺さんの講話では、訓練に対する生徒の取組の様子などに関して、「東日本大震災後の様々な教訓から多くのことを学んだはずである。あのときの教訓を忘れてはいけないし、このような機会を捉えて再確認してほしい。」という指摘

防災訓練

忘れてはいけないことがある

すばる新聞

第36号
 発行
 市川昂高校
 市川市東国分
 1-1-1

を受けた。生徒のみならず教職員もいつ、どこで発生するか分からない様々な災害に対して備えることの大切さを改めて痛感した。

3年進路ガイダンス

5月23日(木)午後から3学年進路ガイダンスを開催。当日は大学・短大で50校、専門学校で53校と多数の担当者が来校し、分野別の個別説明会を3回に



小体育館での相談風景

分けて実施し、生徒は真剣な眼差しで講師の説明に聞き入っていた。

進学資金説明会

5月25日(土)

5月25日(土)午前9時50分から「進学資金説明会」を開催した。前回4月27日(土)は3年生の保護者を対象にしたが、今回は1・2年生保護者を対象とした説明会とした。120名を超える参加で会場の視聴覚室がいっぱいとなる盛況ぶりであった。

を「授業公開」として設定し、多数の保護者の方々が学校内を見学し、授業を参観した。



PTA総会

同日、正午半からPTA総会が行われた。議事は特に質問もなく進行し全て議題が承認された。また新役員は齋藤純子会長以下、副会長3名、書記・会

進学に関心高く、保護者説明会盛況

授業公開

同日午前の3時間目



新役員と関係職員。
 前列中央右が柴田校長、左が齋藤純子新会長。

計・監査それぞれ2名の役員が決定した。最後に、前役員の皆様へ感謝状と花束を贈呈した。休憩を挟んで、本

3年生保護者進路説明会

同日午後2時半からは、会場を1階の小体育館に移して、第3学年保護者進路説明会を開催した。参加者140名を超える状況で熱心に資料に目を通しながら、担当者からの説明を聞いていた。



校の各分掌主任と各学年主任から報告があり無事閉会した。